

学長インタビュー

第2回

石川百代学長 × Liss

2016年4月から嘉悦大学の学長に就任された石川百代氏に、図書館学生スタッフ・Lissが石川学長の学生時代から社長時代、嘉悦生へのメッセージなど様々なことをインタビューさせていただきました！全3回にわたるインタビューの第2回は、石川学長の米国での学生生活、趣味についてのお話です。

インタビュー：田邊航平 / 記事作成：坂本翔 / 撮影：小島明美

嘉悦大学の前身である日本女子経済短期大学を卒業後、米国のオハイオ州にあるアシュランド大学、そしてバーモント州立バーモント大学大学院へと進学した石川学長。日本から遠く離れた地での学生生活とはどんなものだったのでしょうか。

オンとオフのメリハリが大切な米国での学生生活

石川学長 短大時代はただの真面目人間でした。ですが、アメリカの大学に行くメリハリがしっかりしていて、勉強はするけれど土日は遊ぶ、という生活でした。金曜の晩から大学で映画を3本くらい見ましたね。『13日の金曜日シリーズ』ってご存知？

学生 金曜ロードショーで見たことがありますね。

石川学長 よくご存知で。金曜の晩には大学でイベントがあるの。例えば、体育館で学生相手に映画の3本立てをやるの。あるいは、嘉悦ホールみたいな場所でスクリーンに映してそういうことをやると学生が集まるの。バンドを呼んだり、踊ったり、あまり飲まないですけどコーラとか飲みながら遊んだり。土曜はスポーツをやったり、遊んだり、ドライブをしたりして、ストレスを発散していましたね。私の通っていた大学はキリスト教系の大学だったので、日曜の午前中はプロテスタントの大きな教会に行っていました。その後、日曜のお昼から図書館が開くので…。

学生 日曜からですか。

石川学長 大学の図書館は、土曜は10時から14時くらいまでしか開いていないの。ところが普段は24時まで開いていて、日曜は13時から24時まで開いているの。日曜の午後から勉強しろ！という事ですよ。だから、12時頃に大きな袋やデイベックに本をたくさん詰めて図書館に行くと、場所取りをせずと勉強。

学生 いやー(笑)考えられないです。

石川学長 だってレポートの数が多いもの。

学生 大変だったんですね。

石川学長 私、アメリカ人じゃないから、もっと勉強しないといけないわけ。語学の面で。

学生 そうですね。

石川学長 アメリカの大学は試験がものすごく難しいの。マルチプルチョイスや4択ってあるじゃない？そのものすごく長い問題がでて、トリッキーなのよ。だから、きっちり教科書を読んでいないと間違えちゃうわけ。日本の大学の試験はエッセーが多いのですが、エッセーの採点には先生の意識的なものが入りやすい。ですが、選択式だとすぐ何点ってでちゃうのよ、高校入試やセンター試験と同じだから。そうすると、先生が手を加えてくれることがないので、勉強していると取れるけれど、していないとすぐ落ちちゃう。その落差ってすごく厳しくて、本当にまじめにやらないとGPA3を目指すことはできない。やはりやる時にやらないと。今は勉強しないですもんね、あまり…。

職員 …しませんね。

石川学長 アルバイトをしても、朝から晩までアルバイトをしているわけじゃないでしょ？アルバイトをやり、それ以外の時間は目一杯勉強しようって気持ちにならないと、せっかくの学生生活がもったいない。しかも、皆さんの場合は2年後には就職があって社会に出て社会人として働いていくわけですから、そこで他の大学生との競争になるわけよね。その中で、みんな就職先を見つけて働いていくわけだから、ゴールに向かって今何をしないといけないのかを少しみんなも意識してみしてほしいですね。あと、世界に目を向けると、ひょっとしてお勤めしたら海外に行くこともあるかもしれない。そう考えると、競争相手は日本だけじゃなくて世界の大学生になることもあるので…。図書館って知の拠点みたいなのところじゃない？そういうところをうまく使って、知識の幅を広げて学んでほしいなって思います。ここで今までみたいにダラダラダラダラすると、4年生の時に辛い思いをするかもしれないと思いませんか？

職員 思います。

石川学長 ね。

学生 (笑)

石川学長 やっぱ、社会に必要とされる人間になりたいじゃない？みんな。多分皆さんは大丈夫だと思いますけれど。

学生 まだまだです(笑)

学生 自分も、勉強にしろスポーツにしろサボった所があって、後々になって「やってあげばよかった」というのがありました。

石川学長 みんなそうよ。だから、私みたいなおばさんとかおじさんが「ダメだよ！やらなきゃー！」ってでてるわけ。若い人があんまり立派だと、それを言う意味がなくなっちゃうじゃない？

学生 (笑)

石川学長 経験してきたことをもとに「あれはしない方がいいよ」ってアドバイスしてあげられる。それは年長者の利点ですよ。まあ嘉悦の卒業生でもあるので、本当にみんなには親身な気持ちがあるわけだね。

学生 ありがとうございます。

石川学長のオフの過ごし方

石川学長 アメリカでの学生時代、土曜は遊びに行っていました。週に1日くらいは遊ばないとつまらないじゃない？生きてる意味がないと思う。私が通っていたのは、丘の上にあるバーモント大学っていうところでね。バーモント州のバーリントンっていう町にあって、アメリカ北東部なので少し寒いけれど、全米で最も美しい学園都市の1つとされています。丘を下るとシャンブレイン湖という湖になっているの。そこがまた美しいところで、冬は無理なんですけど雪のない時にはそこを自転車でバイクツアー。それが素晴らしいの。坂があるからやっぱりギアチェンジできないとね。土曜は自転車で遊んで、その晩は映画鑑賞。英語の勉強になるとか言いながら、ただ単に遊んでいただけなんですけれど。

学生 (笑)

石川学長 でも、日曜の午後から勉強。やっぱりメリハリよね。それがなかったらやっていけないですよ。今もそういうところはありますね。遊び大好きですね。

学生 (笑)

石川学長 だから、みんなもほんとに勉強する時はきっちりやり、遊ぶ時はパーっとでいいですよ。気分転換で、いつもいつも「勉強やろうか、それとも遊ぼうか」とダラダラしていると集中できないから。土曜は勉強をやらなくてパーっと遊んで、体を動かす。そして、日曜になったら一週間が始まるんだっていう事で、また勉強を始めるくらいのほうがいいんじゃない？私だって嘉悦大学に来ているけれど、土曜が嬉しくて。

学生 (笑)

石川学長 皆さんはバイク(自転車)やってない？

学生 自転車は乗りますね。

石川学長 最高よね！自転車！

学生 はい！

石川学長 当時はヘルメットを被らなくてよかった。でも、いい自転車を買ったら盗られましたね。

学生 あー残念ですね。

石川学長 チェーンを切られた。ギアチェンジのついた自転車を買ったらダメでしたね。すぐ盗られちゃう。日本はまだいいかもしれない。

学生 そうですね。



石川学長 あと山登りも好きです。バーモントは山があるの。日本の山だと奥多摩などに行きます。

学生 あーいいですね。

学生 今も休日には自転車に乗りますか？

石川学長 今は自転車には乗らないですが、ウォーキングやハイキングを健康のためにやっています。

学生 そうですか。

石川学長 みんなちょっと色が白いからさ。外に出た方がいいかもしれない。

学生 はい(笑)

学生 運動は勉強にいいって言いますもんね。

石川学長 やっぱり外の空気を吸うと脳も体も活性化されるじゃない？

学生 ゲームばかりしないで…。

石川学長 今の時代はゲームがあるからね。ゲームもいいけれどほどほどにして、やっぱり外に出て、少し歩いてみるとか自転車に乗るとか、体を動かした方がいいと思う。それはやっぱりつこいようだけれど就職してからも体力ってすごく重要なよね。若いうちって体力があるように思われているから、外仕事とかやらされちゃいますもんね。例えば、信用金庫に就職して営業担当になったら、自転車で営業に行きますし。だから、自転車は役に立つわよ(笑)

学生 (笑)

インタビューを終えて

4月から就任した石川学長にインタビューをさせていただきました。図書館の一室でインタビューをすることになり、学長室までお迎えにあがったのですが、待っている間とても緊張しました。インタビューでは、1時間にわたって様々なお話を伺うことができ、たいへん貴重な経験になりました。【田邊】

発行日:2016年9月30日

発行:嘉悦大学情報メディアセンター Liss(図書館学生スタッフ)